

HA8000-bdシリーズ / FLORA bd500

内蔵LANスイッチモジュール アクセサリCDの 読み替えについて

このたびは、日立エンタープライズサーバ HA8000-bd / 日立クライアントブレード FLORA bd500 用内蔵 LAN スwitchモジュールをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

添付のアクセサリCDは、BladeSymphony BS320 用 LAN スwitchモジュールについて記載しております。HA8000-bd / FLORA bd500 用 内蔵 LAN スwitchモジュール (GR-BEX111GL) としてご覧いただく場合、次のとおり読み替えていただきますようお願い申し上げます。

また、あわせて制限事項について記載しております。ご一読いただき運用くださいますようお願い申し上げます。

アクセサリCD の読み替え内容

- 「BS320 GG-BE9LSWM1」を「GR-BEX111GL」に読み替えてください。
- 「BladeSymphony ユーザーズガイド」を「ユーザーズガイド」に読み替えてください。
- 「サーバモジュール」を、HA8000-bd シリーズの場合「サーバブレード」に、FLORA bd500 の場合「クライアントモジュール」に読み替えてください。
- 10GbpsLAN SW に関する記述がありますが、対象製品はありません。記述を無視してください。
- GR-BEX111GL には STATUS2 ランプがありませんので、記述を無視してください。
- GR-BEX111GL は、工場出荷時にポート 0/1 を管理用として次のとおり設定しています。
(全スロットとも、IP アドレスは同じです)
 - ・ VLAN : 4096
 - ・ IP アドレス : 192.168.0.254
 - ・ サブネットマスク : 255.255.255.0
- サーバブレード / クライアントモジュールと内蔵 LAN スwitchモジュールとの接続は、ユーザーズガイドをご覧ください。
- 次に関する記述は BladeSymphony BS320 として使用することを前提に記述していますので、サーバブレード / クライアントモジュールでは参照しないでください。
 - ・ ログインセキュリティと RADIUS/TACACS+
 - ・ IEEE802.1X
 - ・ Web 認証
- GR-BEX111GL は、工場出荷時に次のとおりコンフィグレーションを設定しています。
 - ・ 物理ポートの送信キュー長 (limit-queue-length) : 64
 - ・ ポート 0/5~24 の設定 speed : Auto, duplex : Auto
 - ・ ポート 0/5~24 をエッジポートに設定 (portfast)サーバブレード / クライアントモジュール接続ポートの上記設定は、デフォルトのままご使用ください。
- 工場出荷時のデフォルト構成へ回復する場合は、アクセサリCD 添付のファイルは使用せず、装置管理者モードに移行し、運用コマンド `erase configuration` からファームウェアデフォルト設定にしたあと、サーバブレード / クライアントモジュール接続ポートをオートネゴシエーションに設定してください。詳細はユーザーズガイドをご参照ください。



サーバブレード／内蔵LANスイッチ モジュールの制限事項 (HA8000-bd シリーズのみ)

- サーバブレードの BMC はポート VLAN およびタグ VLAN をサポートしていません。
(内蔵 LAN スイッチモジュールはサポートしております)
- サーバブレードの BMC はアップリンクフェイルオーバーをサポートしております。
(LAN1：プライマリ、LAN2：セカンダリに設定されております)

アップリンクフェイルオーバー機能をご使用の場合、内蔵 LAN スイッチモジュールもアップリンクフェイルオーバーの設定を行ってください。詳細は「内蔵 LAN スイッチモジュール」の「コンフィグレーションガイド Vol.2」 「12 アップリンクフェイルオーバー」をご参照ください。

また、フェイルオーバーとフェイルバックの契機は次のとおりです。

- ・フェイルオーバー：サーバブレードの LAN1 リンク断 (LAN1 から LAN2 へ)
- ・フェイルバック：サーバブレードの LAN1 リンク回復 (LAN2 から LAN1 へ)